

第3次行政改革大綱 実施計画の主な取組計画

(平成27年度)

平成27年9月
企画部事務管理課

第3次行政改革大綱（実施計画）の主な取組計画

◆平成27年度の取り組み

1 「簡素で効率的な市役所の実現」

（1）人材育成の推進

人材育成方針に基づく職員研修を実施（「メンター研修」や「キャリアアップ研修」など）

（2）新たな人事評価制度の導入

新人事評価制度の円滑導入を図るため試行を継続及び評価者研修を実施

（3）組織体制の簡素化・迅速化

総合支所業務の集約結果を検証し、必要に応じて組織の見直しを検討

（4）定員管理の適正化

行政課題に対応した柔軟な職員体制の検討、第3次定員管理適正化計画の策定

（5）市民サービスの向上

渋川市窓口サービス向上推進計画（実施計画）の進行管理、窓口アンケート調査の実施

（6）情報通信技術の有効活用

第二次情報化推進計画の進行管理、電子申請等受付システムの利用拡大

（7）情報セキュリティ管理の徹底

情報資産台帳の更新、リスク評価及び情報セキュリティ研修の実施、市民課及び健康管理課の情報セキュリティ監査を実施

（8）外部委託・民営化の推進

地域活動支援センターかえでの園、スカイテルメ渋川、ユートピア赤城等の公募による指定管理者の選考

みかげ及び赤城デイサービスセンター、心身障害児通園施設ひまわり園の民営化

(9) 委託内容の見直し

価格と質を確保するための委託契約の見直し、業務の特性に応じて長期継続契約への移行を推進

2 「協働と役割分担によるまちづくりの実現」

(1) 地域協働体制の構築

各種審議会委員の公募枠の新設・拡大、女性委員登用率の向上

(2) 自治会及びNPO、ボランティア等市民活動団体への支援と連携の強化

しぶかわNPO・ボランティア支援センターによる市民活動団体支援の充実及び利用登録団体数の増加、渋川市総合型地域スポーツクラブ設立に向けた関係団体との調整

3 「次世代への負担を軽減する財政運営の実現」

(1) 「渋川市財政の現状及び今後の見通しと取組み」の推進

新地方公会計制度の導入に向けた連絡調整と固定資産台帳の整備、群馬県公共事業コスト構造改善プログラム（平成24年3月制定）に基づくコスト縮減の促進、補助金額の抑制と事業費補助への転換

(2) 一般財源枠配分方式による予算編成

総合計画主要事業や事務事業評価との連係、前年度の課題等を踏まえた新たな予算編成手法の検討、特別会計への繰出金の抑制及び公営企業法適用会計への移行を推進

(3) 公共施設の効率的な配置・運営

「渋川市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設分類別の評価基準や指標の設定方法等の検討、スポーツ施設修繕・改善整備計画の策定、公募による指定管理者の選定

(4) 公用車の適正な配置

平成28年度からの部局単位による集中管理の本格実施に向けた取り組みの徹底

(5) 公共施設への省エネルギー機器の導入促進

防犯灯のLED移行、庁舎等のLED化への検討

(6) 人件費の抑制

人事院勧告に準拠した給与の適正化、再任用職員の活用

(7) 時間外勤務の縮減

時間外勤務の適正な見直し、ノー残業デーの継続、時差出勤の推進

(8) 水道事業

水道事業と簡易水道事業の平成28年度以降の統合に向けた水道施設の整備

(9) 第三セクター等の改革

渋川市民ゴルフ場のあり方等を検討、法令等に基づき財務諸表を公表

(10) 市税等収納率の向上

債権管理計画の策定、滞納者への納付指導の強化、公売の実施、新たな納付環境の研究

(11) 市税等（市税、使用料及び手数料）以外の自主財源の確保

遊休資産等の公売、有料広告の募集

(12) 受益と負担の適正化

体育施設、公園施設等の使用料の見直し検討

4 「市民から一層信頼される透明で公正な行政の実現」

(1) 広聴活動の充実及び市民意見の反映

計画等の策定に伴う市民意見公募を推進

(2) 行政評価の推進

総合計画の施策体系別に分類した事務事業評価の実施、次年度予算編成へ反映

(3) 情報公開の推進

ほっとマップメールの加入促進、新たなSNSの運用検討